柏市における地域包括ケア推進体制

資料8

市域

就労 社会参加 フレイル予防PJ2025 推進委員会 地域支え合い推進協議会

在宅医療·介護 多職種連携 推進協議会

住まい

(仮) 柏市地域包括ケア体制推進庁内連絡会議

事務局:福祉政策課

構 成:福祉政策課,地域医療推進室,高齢者支援課,福祉活動推進,

柏市社会福祉協議会、その他関係部署

アドバイザー:東大

庁内横断で医療介護・社会参加・生活支援・住まい等,各会議での方針・課題を統合し,地域包括ケア体制の構築に効果的な地域展開のあり方を検討,方針を整える。

連携

支援

地域包括支援センター (7圏域・9ヶ所)

地域包括ネットワーク会議

地域ケア会議

フレイル予防

20地域

西原 田中 富勢 松葉 高田·豊四季台 旭町 新富 柏中央 新田原 富里 永楽台 光ヶ丘 酒井根 南部 藤心 増尾 風早 風早 手賀 松ヶ崎

各ふるさと協議会・地区社協

支え合い会議

フレイル予防

在宅医療勉強会

個別ケースの課題を通じて地域のネットワークづくり,資源開発を行う。

市や社協と共に、圏域単位でのフレイル予防・支え合い・多職種連携、それぞれの活動・支援を行う。

地域住民が主体となって,課題を把握し,解決策を検討,実践する場。現在の「支え合い会議」は支え合い体制構築の短期・集中討議の場。当初のテーマは「支え合い」と「見守り」の体制づくり。いずれふる協・地区社協の活動に統合される。介護予防・社会参加・在宅医療啓発等と一体で進めていく。



各地域活動の支援(柏市社会福祉協議会)

在宅医療

在宅医療•介護多職種連携

柏市在宅医療・介護多職種連携協議会

- ・在宅医療・介護多職種連携ルールの作成
- ・在宅医療推進のための行政施策への反映 など

事務局:柏市

員:柏市医師会(診療所,病院),柏歯科医師

会,

柏市薬剤師会、柏市訪問看護ステーション連絡

10病院地域連携会議

支援専門員協議会, 地域包括

援センター、柏市在宅リハビリテーション連絡会、

多職種連携. 情報共有

研修部会

システム部会

- テムや多職種連 携ルールについ て議論
- ■必要に応じ個 別症例の検討
- ■情報共產会連合会●標果医療多職 種連携研修, 顔 の見える関係会 議等の計画と実
 - ●诵年で在宅医 療・地域医療を テーマとした研 修を企画運営
- ◆在宅医療を始 めとする地域医 療に関して,市 民に向けた普及 ・ 啓発活動の方 向の検討

啓発•広報

部会

◆広報・啓発ツ ールの作成と実

これまでの取り組みによる成果(第1フェーズ)

- •在宅療養支援診療所数
- 15ヶ所(H22年11月) →32ヶ所(H28年4月)
- 訪問看護ステーション数
 - 12ヶ所(H25年3月) →24ヶ所(H28年4月)
- •在字医療多職種連携研修 受講修了者数

362人(通算7回開催。うち医師の受講修了者54人)

·情報共有多後公取り組み(第2フェーズ)

主治医・副主治医制における病院と訪問看護との連携強化

→在宅医師と病院,訪問看護ステーションとの連携機能を強化す る体制の構築について, 医師会, 訪看ST連絡会, 行政等の関 係機関が協議できる場を設け検討

訪問看護ステーション同士の連携によるネットワークの構築

➡訪看STのグループ化・ネットワーク化等による基盤強化の視点で 支援

多職種連携の質の向上

→これまで培ってきた多職種連携をベースに、連携の質の向上を目 的として、患者家族の意思決定支援勉強会を開催。教育ポログラ ムを確立させる

(仮称)在宅医療計画の策定

→レセプトデータや将来推計を基に、在宅医療に関する目標値や 指標を設定。医療介護多職種と共有し、在宅医療の推進を図る

生活支援

地域支え合い体制整備

柏市地域支え合い体制整備研究会(H27.2 ~H28.3)

生活支援サービスの充実に向けて,「地域支え合い体制」 のあり方を検討する

事 務 局:柏市・柏市社会福祉協議会

コーディネーター:柏市社会福祉協議会

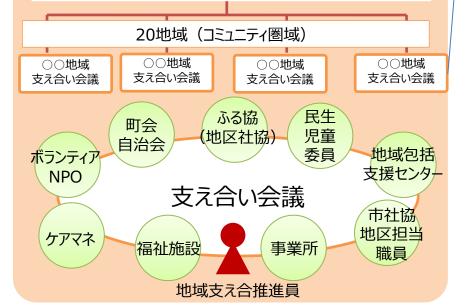
盉

員:ふるさと協議会(地区社協),民生児

童委員, NPO・ボランティア団体, 地域 包括支援センター, 介護支援専門職員,

社会福祉法人,学識経験者

柏市地域支え合い推進協議会(H28.4~)



地域支え合い推進員の役割

- ・支え合い会議の運営
- ・支え合い活動の情報共有と連携調整
- ・地域内の人材育成、資源開発など

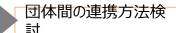
支え合い会議の進め方

現状把握と課題整理



情報収集•発信方法検討

必要な支え合い活動の検討



人材育成と活動作りの検討

【豊四季台地域支え合い会議】

27.10 3 役会

支え合い体制整備の必要性・今後の予定を説明

- 27.11 ふるさと協議会執行会
- 27.11 町会長会議
- 27.11 支え合い会議準備会
- 28.02 第1回支え合い会議

*グループワークなどの結果から、今後次のテーマに分けて協議

- ①安心して活動できるシステム確立 (次回)
- ②つながりづくり(今年度中)
- ③人材育成(くるるセミナーの活用)
- ④町会活動の見える化
- 28.05 コアメンバーでの話し合い
 - \sim 06
- 28.07 第2回支え合い会議

柏フレイル予防プロジェクト2025

柏フレイル予防プロジェクト2025推進委員会

フレイル予防の普及・啓発と効果的な推進, 地域における 市民主体の活動の促進, フレイル予防に係る関係機関の 連携・調整等について協議

柏市(福祉政策課,福祉活動推進課)

保健福祉部,保健所,生涯学習部,

市民生活部

事務局:柏市医師会,柏歯科医師会,柏市薬

剤師会、東京大学 I O G

柏市推進部署: ふるさと協議会, 社会福祉協議会, 民

生・児童委員,健康づくり推進員,ス

ポーツ推進委員,健康づくり活動団体,

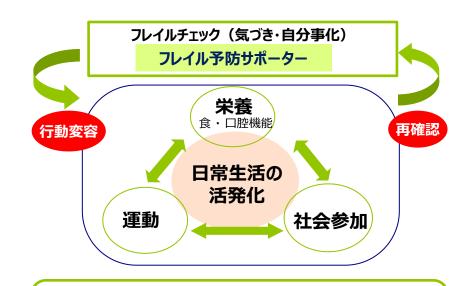
東葛北部在宅栄養士会,在宅リハビリ

アドバイザー: テーション連絡会, 地域包括支援セン

ター,学識経験者,柏市



地域での市民の主体的活動の展開



主な経過

27.04 フレイルチェック事業開始

28.03 柏フレイル予防 P J 2025推進委員会設立

28 05 タコミューニノエロマズのコレノルエテック目が

今後の主な予定

28.06 第1期フレイル予防サポーター養成講座